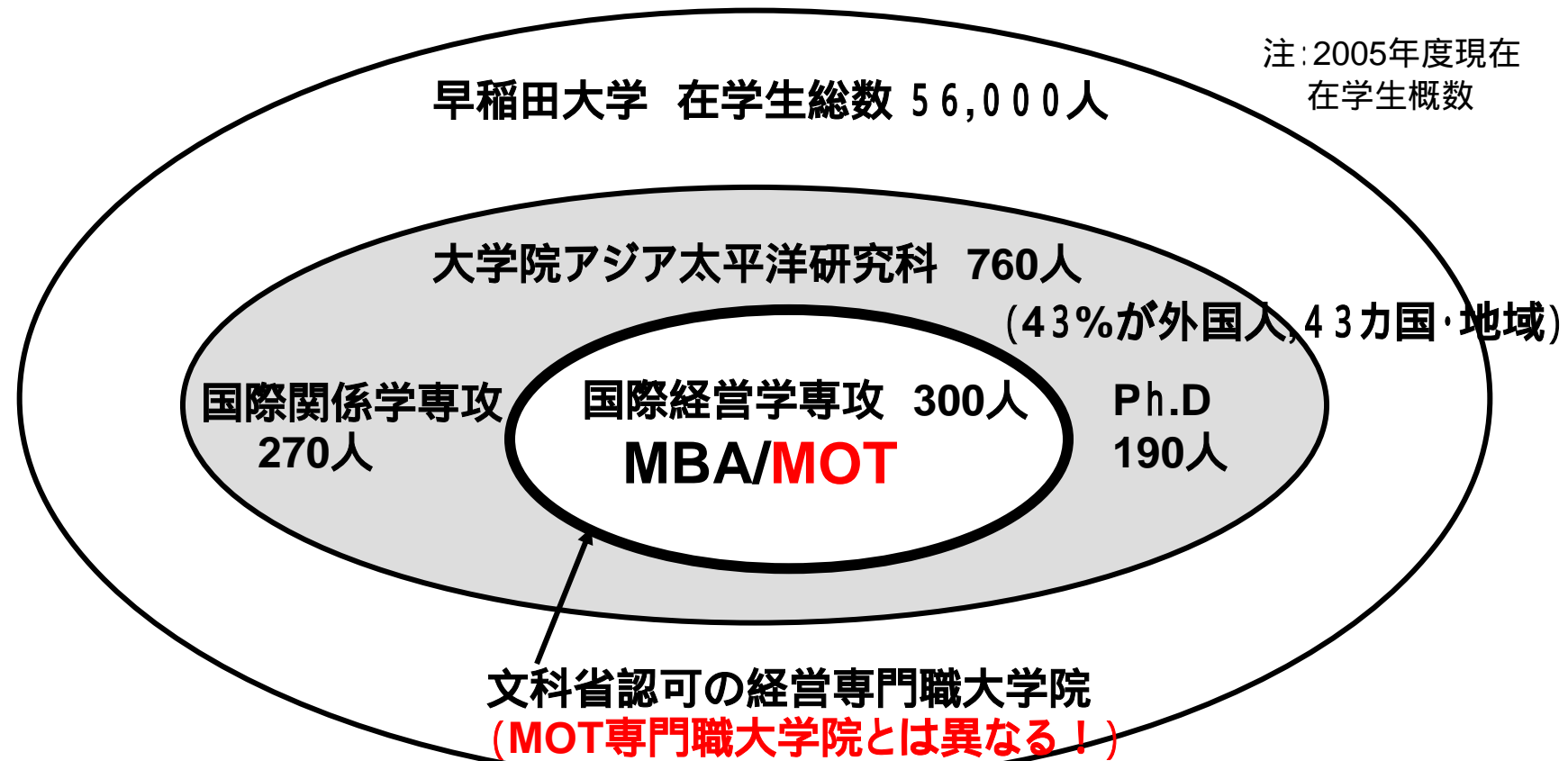
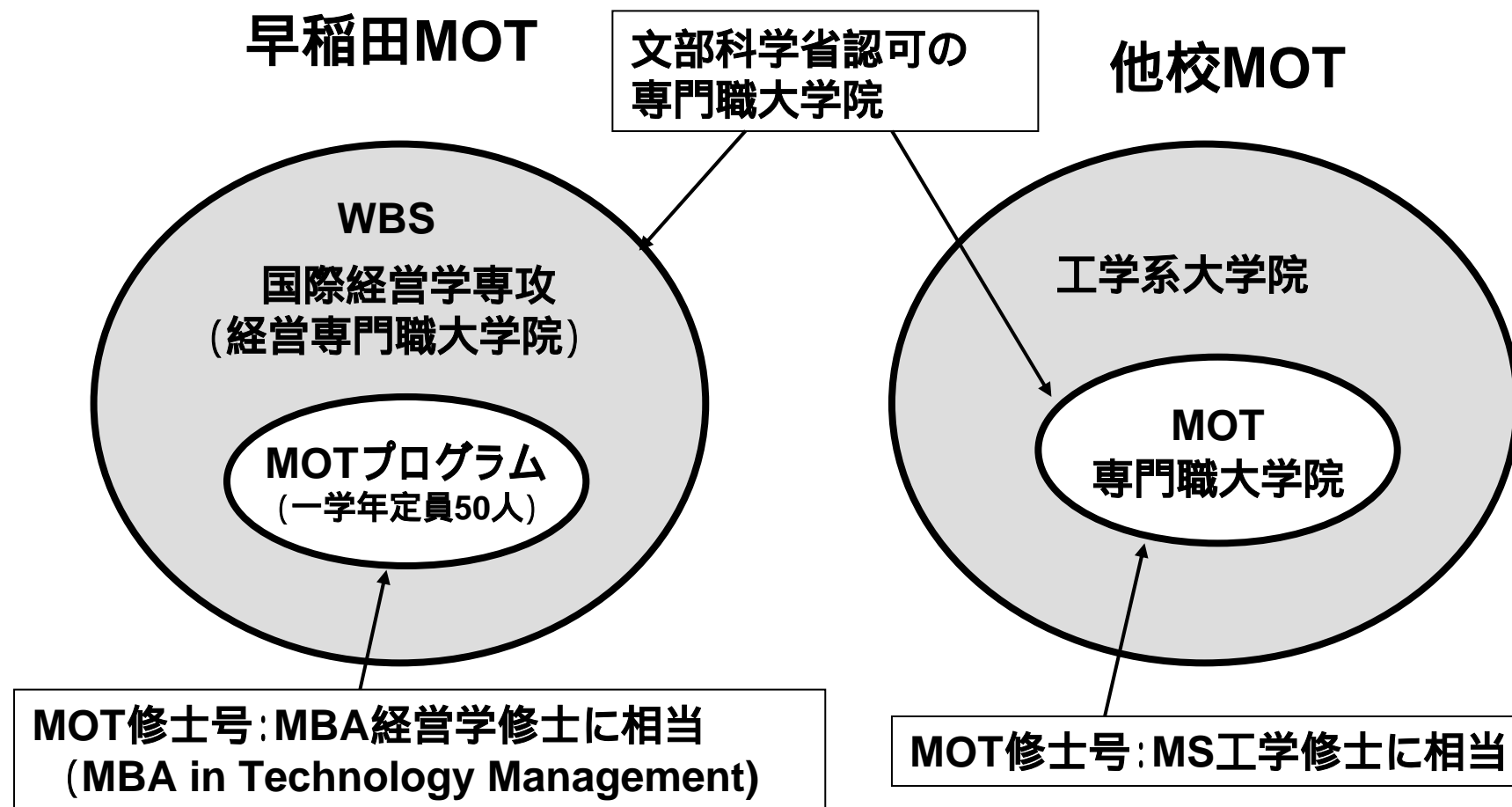


1. 早稲田大学MOTプログラムの位置づけ



注記: 上記の国際経営学専攻が文科省認可の早稲田大学経営専門職大学院であり、かつ通称、早稲田大学ビジネススクール(WBS)である。
なお、WBSは2007年4月より商学研究科ビジネス専攻に発展します。

2. 早稲田MOT: 他校MOTとの違い



3. 早稲田大学の経営専門職大学院、通称 早稲田大学ビジネススクールの5つの特徴

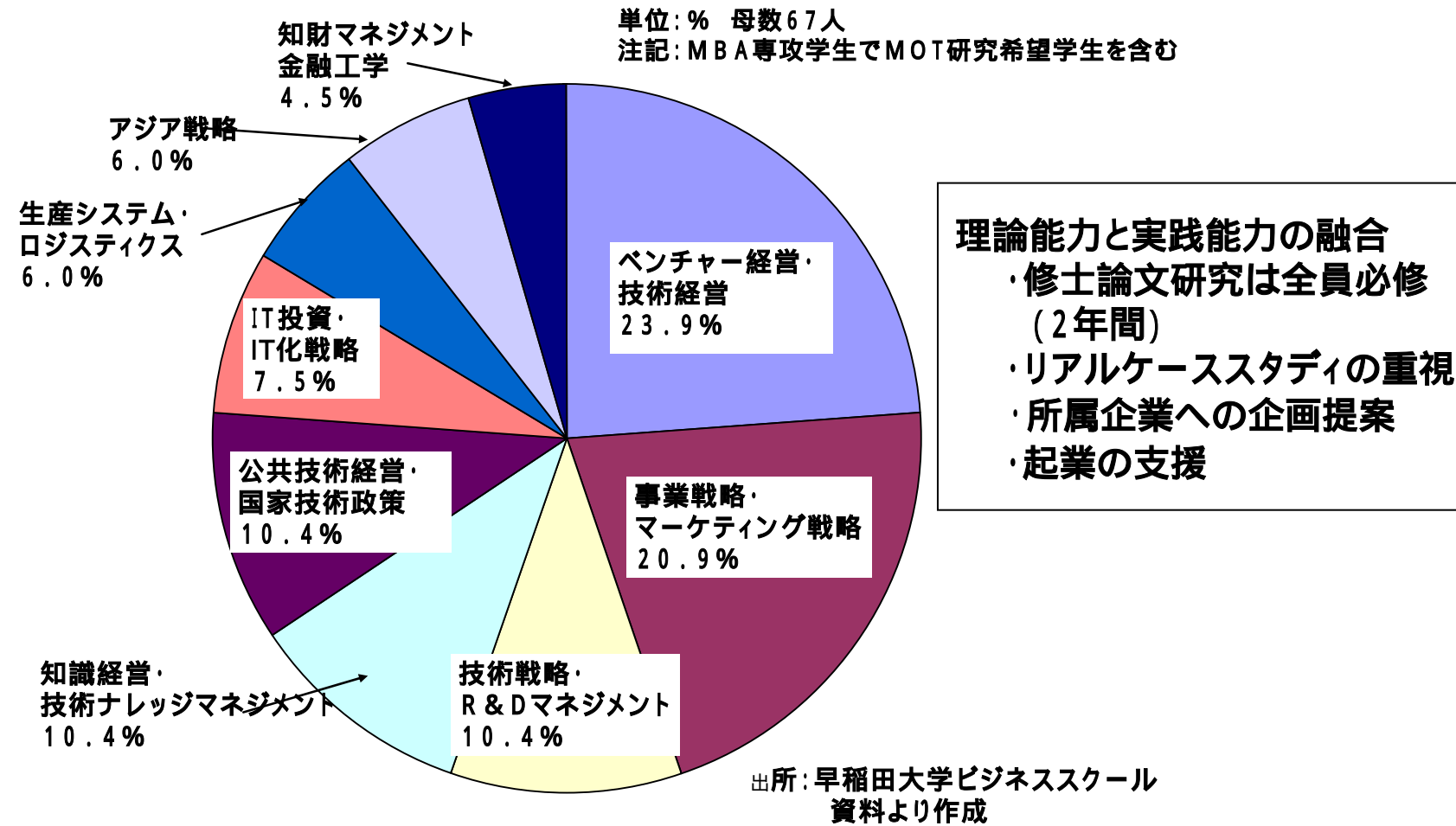
- (1) 早稲田大学ビジネススクール(WBS)の3本柱は:
「MOT」「経営戦略」「アントレプレナーシップ(起業経営)」
- (2) 社会人プロフェッショナル育成のための教育体系
(教員の過半数はプロフェッショナル実務経験者)
- (3) 国際的大学院:日本語・英語いずれでも選択可能
- (4) 産学連携を重視した研究・教育と実践
(文科省スーパーCOEプログラム、早稲田大学先端科学・健康医療融合研究機構ASMeWとの連携)
- (5) アジア太平洋地域を基盤に活躍するMOT/MBAグローバル人材育成
(中国清華大学経済管理学院工商管理碩士項目と研究教育提携、シンガポール・ナンヤン工科大学と共同でMOT/MBAダブルディグリー・プログラム2006年7月開校)

早稲田MOTのカリキュラムへの課題、期待

1. 国際標準への適合
現在修了単位: 50単位
GPA(Grade Point Average)による修了要件の厳格化(導入済み)
2. 文科省スーパーCOEプログラム、早稲田大学先端科学・健康医療
融合研究機構ASMeWとの連携(2005年9月より実施)
 - (1)連携講座の実施
 - (2)ポスドク及び現役教員の履修
3. 昼夜間開講制の導入(2006年度より実施)
 - (1)金曜日・土曜日終日(9:00-19:30)
 - (2)平日夜1時限 + 土曜日終日(9:00-19:30)
4. e-Learningの活用(2005年度より実験的導入)

講義方法と実践的能力の育成

—早稲田MOT学生(2003年度入学)の修士論文テーマ—



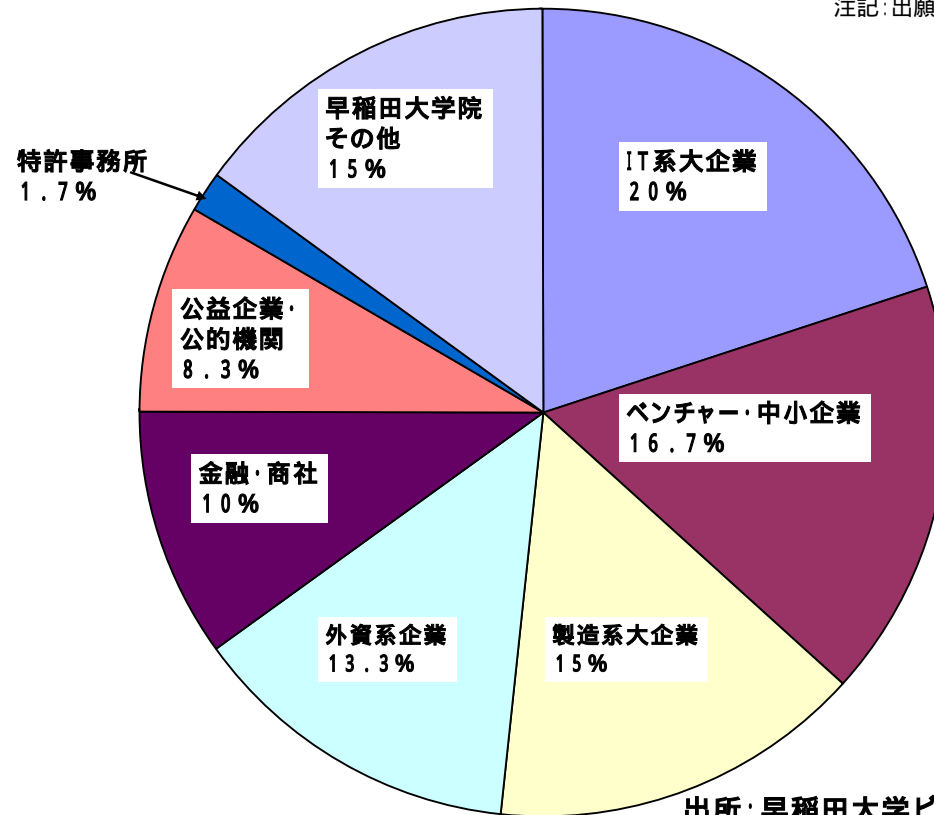
修了と資格

早稲田MOT学生(平均年齢36.5歳)のプロファイル

2003年度早稲田MOT入学生出身組織
平均年齢: 36.5歳

単位: % 母数60人

注記: 出願時の所属組織



多様性を活用したと創造と実践

- ・実務経験豊富な管理職・中堅幹部
- ・ベンチャー起業家
- ・公的研究機関の研究者
- ・非技術系人材の参加

技術経営学修士 (MBA in TM)

- ・MBA/MOT院生の交流による文理融合型取り組みの実践

修了後の活躍

- ・所属企業での新企画の実践
- ・企業内異動・昇進
- ・起業あるいはベンチャー幹部
- ・MOT同窓会のネットワーク活用

出所: 早稲田大学ビジネススクール資料より
作成